

# 政府の平成24年度補正予算案について(個表)

## I. 復興・防災対策

(単位:百万円)

要望・提言内容		H24補正 緊急経済対策(具体的施策)	H24補正 閣議決定額	反映状況	大分県としての考え方	
1	災害時にも地域を支える『底力』～東九州自動車道の早期完成～	九州を循環するネットワークの構築に向け、他区間に遅れることなく、供用予定を前倒して「佐伯～蒲江」間を26年度までに完成 追加IC(佐伯南(仮称))設置への支援	命と暮らしを守るインフラ再構築 ○全国ミッシングリンクの整備	62,369	○	・今回の補正予算と25年度当初予算を合わせた15か月予算の中で、県が要望している佐伯～蒲江間の26年度供用に向けた必要額が確保されることを期待する。
		国が責任を持って、スピーディに整備を進めるための必要な予算を確保				
2	命をつなぎ産業を支える道路ネットワークの整備について	国の直轄事業を含め道路整備に必要な予算の総額を確保	命と暮らしを守るインフラ再構築 ○河川・道路・港湾等の老朽化対策、防災対策 ○防災・安全に焦点を置いた社会資本整備のための交付金の創設	1,091,440 老朽化対策 205,158 防災・減災対策 336,518 防災・安全交付金 549,764	○	・道路整備や橋梁等の老朽化対策の推進が図られる。
		道路整備の遅れている地方への重点配分				
		防災・減災や老朽化対策への支援				

※「反映状況」欄 ○:要望・提言内容が反映されたもの、○:概ね反映されたもの

## I. 復興・防災対策

(単位:百万円)

要望・提言内容		H24補正 緊急経済対策(具体的施策)	H24補正 閣議決定額	反映状況	大分県としての考え方
3	災害に強い県土づくり～玉来ダム・大分川ダムの整備推進～	竹田水害緊急治水ダム(玉来ダム)の整備推進	命と暮らしを守るインフラ再構築 ○事前防災・減災対策 336,518 (再掲)	○	・事業の進捗が図られる。
		大分川ダムの速やかな本体工事着工			
4	学校施設耐震化のための支援の充実	私立学校施設の耐震化事業への補助率を公立学校施設並みに拡充	学校の耐震化・老朽化対策等の防災対策の推進 ○私立学校施設等の耐震化 11,900	○	・補正予算額が今年度当初予算額(6,932百万円)を上回るものとなり、耐震化が前倒しされる見込み。
		公立学校施設の耐震化事業に関する地方債(100%充当)及び地方交付税措置(80%算入)の特例を平成25年度以降も継続	学校の耐震化・老朽化対策等の防災対策の推進 ○公立学校施設の耐震化 111,900	○	・県内の公立小中学校施設の耐震化が促進できる見込み。

## Ⅱ. 成長による富の創出

(単位:百万円)

要望・提言内容		H24補正 緊急経済対策(具体的施策)	H24補正 閣議決定額	反映状況	大分県としての考え方
5	力強い地域産業の振興について	<p>当面の電力(安定・安価)供給対策の実施と再生可能エネルギーの導入促進</p> <p>成長力強化、省エネ・再エネ促進等のための設備投資等の促進 ○円高・エネルギー制約対策のための先端設備等投資促進事業等</p> <p>人材育成・雇用対策 ○起業支援型地域雇用創造事業 ○非正規の若年者に対して実習等を通じた実践的な職業訓練を実施し、正規雇用化した事業主に対する奨励金を創設</p>	<p>373,000</p> <p>先端設備等投資促進事業(経産省) 200,000</p> <p>地域の雇用創出(厚労省) 100,000</p> <p>若年者への人材育成の推進(厚労省) 60,000</p>	◎	<p>・電力需給不安や電気料金の値上げに対応するための設備投資の支援により、民間投資の活性化が期待できる。</p> <p>・雇用の場の維持・拡大が期待できる。</p> <p>・労働局・ハローワークが実施するものについては、今後とも国の動向を注視していきたい。</p>
		<p>地域魅力を高め、投資意欲を喚起し、雇用を維持・創出する地方の取組に対する支援の拡充</p>			
		<p>地域経済を支える中小企業の経営基盤の安定・強化や新製品・新技術の開発・販路拡大に向けた支援の拡充</p>	<p>中小企業・小規模事業者等への支援 ○人材対策、海外展開事業化・研修支援、資金繰り支援等</p>	<p>543,400</p> <p>試作開発等支援補助金 100,700</p> <p>資金繰り支援 289,300</p>	◎

## Ⅱ. 成長による富の創出

(単位:百万円)

要望・提言内容		H24補正 緊急経済対策(具体的施策)	H24補正 閣議決定額	反映状況	大分県としての考え方
6	農業水利施設の適正な維持管理と更新整備の促進について	農業水利施設を維持管理する土地改良区等に対する公的支援		○	・農地・農業用施設等のさらなる整備が図られる。
		農業用水の安定的な供給を確保するため、老朽化した農業水利施設の更新整備に対する負担軽減措置	社会の重要インフラ等の防御体制の整備 ○農山漁村等における防災・減災対策等  「攻めの農林水産業」の展開 ○農林水産業の基盤整備等		
7	木質バイオマス発電の推進について	林地残材等を活用した木質バイオマス発電所の整備に対する新たな支援制度の創設	「攻めの農林水産業」の展開 ○地域バイオマス産業の推進	○	・県南地域の林地残材を活用するための発電施設の整備等が推進される。

### Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化

(単位:百万円)

要望・提言内容		H24補正 緊急経済対策(具体的施策)	H24補正 閣議決定額	反映状況	大分県としての考え方
8	少子化対策の推進 (社会的養護の拡充等)	安心こども基金の早期の拡充	子どもを育てやすい国づくりの推進 ○安心こども基金の積み増し・延長	○	・保育サービスや児童虐待防止対策の維持・拡充が図られる。
		児童虐待防止対策の強化			
9	交通安全施設整備事業の推進	高齢者が安心して歩行できる「ゾーン対策」や「交通事故危険箇所」に対する信号機の設置、信号灯器のLED化等への補助金の増額	生活空間の安全確保・質の向上と循環型社会の創出に向けた環境の整備 ○交通安全施設整備事業	○	・通学路の安全対策、信号機など交通安全施設の老朽化対策が促進される。
		信号機用発動発電機の設置等の災害に強い交通安全施設整備への補助金の増額			
		高速道路の延伸や都市開発に対応する交通管制機能や道路標識等の高度化、速度抑制対策への補助金の増額			
10	災害に強い県土づくり～復旧・復興に向けた防災・減災対策～	梅雨前線豪雨による浸水被害や土砂災害の早期復旧と再度の災害防止の推進	台風、豪雨災害等の災害からの復旧等 ○公共土木施設等の災害復旧等事業	○	・災害復旧及び防災・減災対策の推進が図られる。

### Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化

(単位:百万円)

要望・提言内容		H24補正 緊急経済対策(具体的施策)	H24補正 閣議決定額	反映状況	大分県としての考え方	
11	観光立国の実現に向けた取組の拡充	外国人観光客受入環境の整備  観光地域整備に係る国庫補助制度の拡充	地域の魅力の発信、観光の振興 ○訪日外国人旅行者の誘致強化 ○魅力ある観光地の再建・強化	2,569	○	・訪日個人・ビジネス関係旅行者等の誘致強化が図られる。 ・旅行会社や交通事業者、メディア等の総力を結集した魅力ある観光地づくりが推進される。
12	地方における消費者行政の充実・強化	消費者の安全・安心を守るため、平成25年度以降も引き続き、地方消費者行政の充実・強化を図るための国による財源措置の拡充	住みよい地域の構築の加速 ○消費者行政活性化基金の実施期間の延長	6,020	◎	・地方消費者行政の活性化が促進される。
13	地方の再生に向けた地方財政の安定化	地域経済を支えるための地方財源の安定的な確保	地方の資金調達への配慮と緊急経済対策の迅速な実施	1,688,600 地域の元氣臨時交付金 1,398,000 地方交付税の増額 290,600	○	・交付金の創設により、追加公共投資の地方負担の軽減が図られる。 ・国税収入の増に伴い地方交付税法定率分が増額され、追加交付される見込み。